



フィリピン南北鉄道 施工監理開始で式典

オリコンサル
グローバルJV

オリエンタルコンサルタン
ツグローバル・片平エンジン
アリングインターナショナル

・トーニチコンサルタント・
パシフィックコンサルタツ
・日本工営JVは26日、フィ
リピン・マニラ首都圏オルテ
イガスのマルコ・ポロ・ホテ
ルで、「フィリピン国南北通
勤鉄道事業（マロロスツツ
バン）」施工監理コンサルタン
ト業務の本格開始に伴うセレ
モニーを開いた。写真。

式典にはフィリピン運輸省
（DOTr）、フィリピン国
鉄（PNR）、大統領府、在
フィリピン日本大使館、国際
協力機構（JICA）の関係
者や、両国のアソシエーショ
ンメンバーなど約70人が参加
し、プロジェクト関係者間の

連携を確認するとともに、円
滑な進捗を願った。また、同
日はマニラ北方約30キロにある
プロジェクト事務所で、事務
所開所式も行われ、DOTr、
JICA、プロジェクトスタ
ッフ、関係者約200人が参
加した。

業務は、オリエンタルコン
サルタツグローバルJVが
昨年12月1日に受注した。契
約金額は144億円。区間延
長は約38キロで、業務概要は高
架・駅・車両基地建設工事の
施工監理となっている。